

秦野さんぽ

秋冬号

■ 秦野を散歩して再発見するマガジン ■

市制施行50周年記念

歴史浪漫

波多野氏物語

平成17年11月17日(木) 23日(祝)

鎌倉時代に活躍し、秦野から全国に展開した「波多野氏」をキーワードに秦野の歴史と文化を身近に感じ学ぶことができる記念事業を市文化会館、田原ふるさと公園などで開催します。

秦野と波多野氏

秦野の歴史は、今から約二千年前の旧石器時代まで判明しており、縄文時代の遺跡も多く遺され、県内で最大の群集墳といわれた桜土手古墳群などからも当時の繁栄の一端を知ることができます。

鎌倉幕府の御家人として活躍し、松田、山北、南足柄、小田原及び西国に進出した波多野氏は、承平5年(935年)「平将門の乱」で活躍した藤原秀郷(ひでさと)を祖とするといわれ、平安時代末に秦野地方に土着したと考えられています。

弓馬の名手 波多野一族

治承4年(1180年)、平氏追討の旗上げをした源頼朝の誉兵の呼びかけに背き、自害した波多野義常(よしつね)には、有常(ありつね)という息子がおり、鎌倉八幡宮で行われる流鏝馬(やぶさめ)の射手に事故があった際、射手に抜擢され、頼朝の前で見事な射を披露し、認められたといわれています。

同じく頼朝に背き、領地を没収されていた波多野一族の河村義秀も流鏝馬の射手として認められ、旧領(河村郷・現在の山北町周辺)が返還されました。

このことから、山北町にある室生神社では、毎年11月3日に流鏝馬が行われ、県の無形民俗文化財に指定されています。

流鏝馬(やぶさめ)

11月23日の実朝まつりで行われる流鏝馬は、山北町の流鏝馬保存会に依頼し開催されます。

- 流鏝馬開始の儀式 正午
- 騎射 午後1時
- 場所 「実朝まつり」会場 田原ふるさと公園周辺



その他関連事業(場所 市文化会館など)

- 「資料展」 「中世の食体験」 「東田原中丸遺跡調査報告」 「記念講演」 「関係市町シンポジウム」 「波多野氏関係市町史跡めぐり」 など
- お問い合わせ 市教育委員会生涯学習課 文化財班 ☎0463(87)9581

実朝まつり



平成17年11月23日(祝) 東田原中丸遺跡周辺
～源実朝公御首塚と境内～

秦野の歴史に思いを馳せ、地域住民の交流の場にしようとする毎年11月23日に開いている恒例行事です。一二年に鎌倉・鶴岡八幡宮で暗殺された源実朝公を供養するために建てられた首塚で、ここにある五輪塔は石造ですが、供養された当時の木造五輪塔は鎌倉の国宝館に陳列されています。

まつり当日は、式典、法要の後、野点、琴の演奏の他、市制施行50周年記念事業の一環として流鏝馬(やぶさめ)が開催されます。

●アクセス 小田急線秦野駅北口から徒歩5分、経由藤棚行きバス(秦23)所要20分中庭下車、徒歩5分。田原ふるさと公園そば。

会場：中央運動公園陸上競技場
種目：ハーフマラソン/10km/5km
日本陸上競技連盟公認コース(ハーフ/10km)



12月4日(日)
第1回 みなせ はだの丹沢水無川マラソン大会

今泉名水桜公園(仮称)

〔平成18年1月オープン〕
「名水」と「桜」をキーワードに、まさに残された貴重な水辺緑地と名水の里にふさわしい湧水を活用した公園がオープンします。

全国名水百選「秦野盆地湧水群」の一つに数えられる今泉湧水池(太岳院池)の周辺を「水辺エリア」「桜エリア」「散策エリア」などとして整備するものです。

この地区(南地区)には、南小学校のソメイヨシノなど桜の名所がありますが、新しい桜の名所として、11月13月カンザクラ、4月ヤマザクラ、11月12月フユザクラなど、四季を通じて桜の花を楽しむことができます。

市制施行50周年

- その他記念イベント情報
- 9/28(金)11/6(日) 総合文化祭
- 10/15(土)16(日) 健康スポーツまつり、親子のフット体験、キッズは「羅漢」と福祉と「生涯スポーツ」
- 11/12(土) 青少年インターナショナルフェスティバル、ナルフエスティバル、文化会館、キッズは「夢・出会い、ふれあい・みらい」
- 12/21(土)25(日) ハンググライダー、日本選手権

市民の文化や芸術活動の成果を展示、発表

障害者や高齢者、親子のフット体験、エコマナーの実践的導入など

児童・生徒が英語学習の成果を発表し、外国人と触れ合う事業を展開

丹沢の地形を生かしたハンググライダー大会を開催し、丹沢の自然をPR

商店街アート フェスティバル

市内4駅周辺において、商店街の「元気」をキーワードに、秦野のまちの活性化につながる契機とするため各商店会などが工夫して、いろいろなイベントを実施します。

イベント期間

- 鶴巻温泉駅 11/23(土)11/27(日)
- 東海大学前駅 10/22(土)10/29(土)
- 秦野駅 11/27(日)12/3(土)
- 渋沢駅 11/17(土)11/23(土)

大相撲秦野場所

10/15 総合体育館にて開催、県央西地区で初の上力士16名によるトーナメント戦を実施、テレビでは見られない巡業名物相撲甚句、初切、横綱締め実演など、問い合わせ 出雲大社相撲分祠 ☎0463(81)1122

はだの史跡めぐり

Let's Go! 散歩 第14回

史跡めぐり第7弾
上地区編



柳川・眺望ポイント（周辺MAP参照）

今も残る里山
なつかしい田園風景に
身も心もリラックス



アクセス
小田急線渋谷駅からみくるべバス(神03)所要15分 みくるべ下車
本数が少ないので神奈川中央交通へ要問い合わせ

源頼朝公墓所

波 沢駅からバスに乗り、終点「みくるべ」のバス停を降りて少し戻った所の田畑の奥手に、こんもりと木が生い茂っている所があります。そこを指してあぜ道を進んでいくと、森の中に鎌倉幕府初代将軍源頼朝を慕って作られた供養塚がひっそりと建っています。根府川石を使って建てられたこの碑には、戒名らしき文字と頼朝の亡くなった年が刻まれています。源頼朝公墓所には、かつてお宮があったと言われ、そのお宮を飾っていた彫刻と頼朝の座像が観音院に納めてあります。



観音院

古 くは比叡山末の慈眼寺と称し、鎌倉時代初期から天台宗の寺でした。天台宗は、真言宗と共に山岳信仰と結びつき、修験道のもととなりました。そのため観音院は、丹沢の塔ノ岳との関わりが多い寺です。

住吉神社

標 高350mの高さに位置し、眼下に秦野盆地を一望できます。昔話に、寄(松田町)の弥勒寺から来た母が、この住吉神社から眼下をながめ、日本は広いと驚いた民話があります。



柳川金刀比羅宮

急 な石段を登り見えてくる境内には、11基の石仏や石塔があります。昔、柳川に悪い病気が流行った時、四国の「金毘羅さん」から御霊をいただいて、山の高い所に祀ったところ、病気が治まったといわれています。



上秦野神社

秦 野市内で最も大きな鳥居のある神社で、かつては松田町寄地区も含めた、この地域一帯の鎮守だったと伝えられています。毎年4月2日と例祭日の3日には、笛や太鼓による「昇殿囃子」が行われたり、大人、子供が各3台ずつの神輿で各地区を練り歩き、大いに盛り上がります。



イボ地藏

。(馬場のイボ神様)
秦野神社の参道にあたる馬場旧道(馬場坂道)の畑の脇に、舟型の光背に浮彫りにされたお地藏様が立っています。小田原の海岸からきれいな石を拾って供えたのが始まりとされています。この石でするとイボがきれいに取れ、使った人は次の人のために、別のきれいな石を供えたといわれています。



て認定された商品の一部を紹介します。い合わせ下さい。

秦野市のホームページでもご覧いただけます。<http://www.city.hadano.kanagawa.jp>



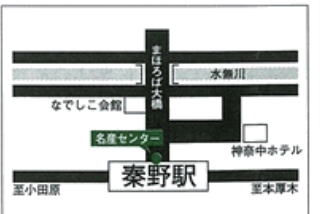
黒門前
秦野市堀山下1476 ☎0463-88-6165
●丹沢の柚子ハニー ●丹沢のきやらぶき
丹沢山麓、養毛産の柚子を使用したマーメイドと丹沢に自生する野路のきやらぶき

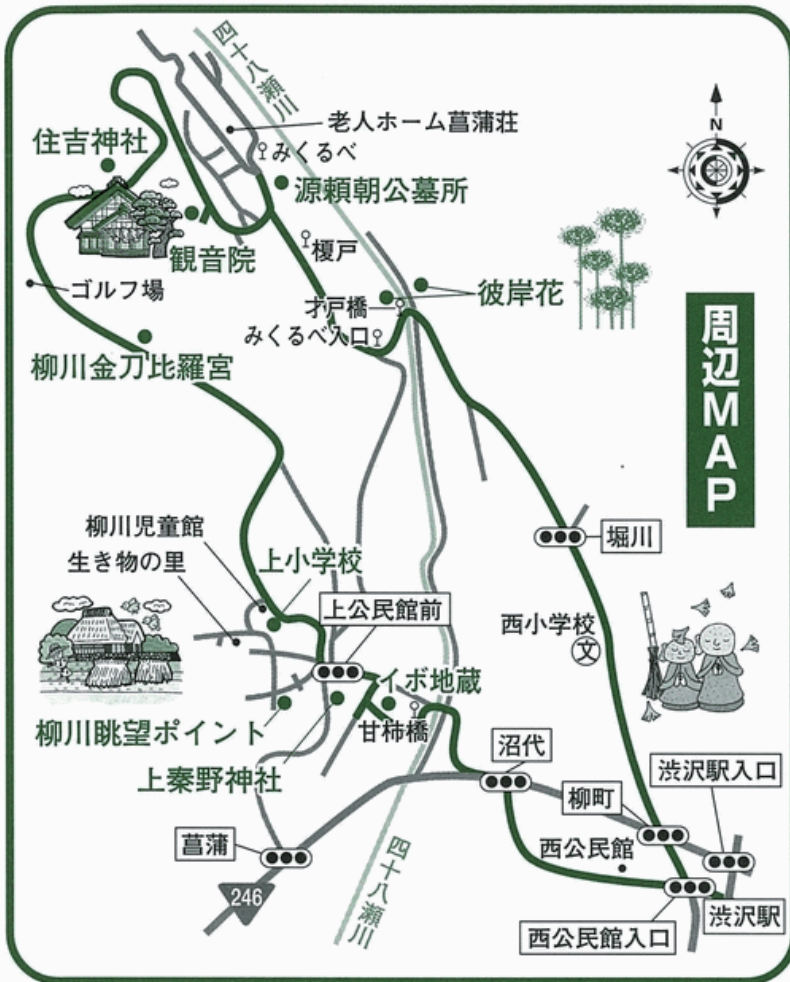


秦野名産センター
営業時間：午前9時～午後8時 年中無休
TEL.0463-83-6477 FAX.0463-84-6712
＜各地発送も承ります＞

丹沢の麓の大自然と人の手が育んだお土産の数々

観光協会が推奨品として認定した秦野の味と伝統を伝える特産品を取り揃えて販売しています。お客様のおもてなしに、お出かけのときのお土産に、また、お中元、お歳暮にどうぞご利用ください。
＜一部取り扱っていない商品がありますのでご了承ください＞
＜駐車場＞
小田急マルシェ秦野駅南口駐車場
1,000円以上お買い上げのお客様に1時間の無料駐車券を差し上げます。





上小学校



上小学校は1903年に現在の場所に新築移転されました。校庭には移転後3年目に上地区の若者によって植えられたと伝えられる、センダンの木があります。1981年には、秦野市の保存樹木に指定されました。5〜6月頃に、うす紫色の美しい花をつけ、秋には黄色の丸い実が熟す落葉高木であり、上小学校のシンボルとなっています。

あくまっぱらい

「あくまっぱらい」とは、道祖神祭りの別の呼び名です。地区ごとに内容は異なるが、正月9日頃、子供たちが日暮れ時、太鼓、おはらいを持ち、お面を被り家々を回り、「あくまっぱれえー」と大声で叫びながら座敷に上がり、家族の者を祓い清めます。



ガカしまつり

子供達とともに「かかし作り」を通して稲作文化と伝統について学ぶまつりです。自然環境に恵まれた上地区を次世代に引き継ぐために大人と子供が一丸となって「かかし作り」に取り組みます。10月末から11月初めの9日間、「生き物の里」近くの農道沿いに展示されます。



田のあぜや畑の土手などに良く見られます。秋の彼岸の頃に咲くので、こう呼ばれています。マンジュシヤゲ(曼珠沙華)の異名を持ちますが、これは梵語で赤い花という意味です。また、冬に葉だけつけ、春には枯れるので、他の花とは対照的なことから、ユウレイバナ、とも呼ばれています。球根にはリンコンという有毒な成分が含まれています。四十八瀬川の才戸橋付近で群落が見られます。



塔ノ岳、鍋割山を源とする四十八瀬川は、秦野盆地の西部をほぼ北から南へと流れています。名前の由来は、四十八もの瀬があるという意味から名づけられたといわれています。市内では一番きれいな川で、アブラハヤ、ホトケドジョウ、カジカ、カジカガエルなどが生息しており、市内でも珍しいアトリやキツツキの仲間であるアリスイなどの野鳥も確認されています。また、最近では酒匂川からアユも遡上します。

イベント情報 はだの歳時記

- 9/24・25 秦野たばこ祭 ※本町小学校周辺及び秦野駅周辺
- 10月 掘り取り観光(落花生、さつまいも、みかん) ※大倉及び名古木
- 11/3 市民の日 ※中央運動公園周辺
- 11/23 実朝まつり ※田原ふるさと公園周辺
- 12/31 鶴巻延命地蔵市
- 12/31 だるま市 ※本町周辺
- 元日 夜の鐘 ※浄円寺・太岳院・金蔵院・大用寺など
- 2月 鶴巻温泉新春キャンペーン ※鶴巻温泉駅周辺
- 2月 歩け歩け運動推進大会 ※弘法山公園展望台
- 初詣 首屋神社 など
- 1/3 出雲大社 など
- 2/3 福迎祭 ※出雲大社
- 2/3 節分祭 ※出雲大社
- 2月上旬 梅まつり ※出雲大社
- 初午祭 ※白世稲荷

秦野のみやげ

新たに観光協会推奨品とお求めの際は、各店へお問い合わせください。

みくるべ卵
秦野市三廻部942 ☎0463-87-6166
●丹沢山麓・みくるべ卵(生卵)
●自然原料を主体とした自家製配合飼料と丹沢の湧き水を与えた自然飼育による鶏たちの卵

どんぐりハウス
秦野市堀山下1293 ☎0463-87-0021
●どんぐり親父の柚子味噌
●県立秦野戸川公園レストハウスで販売
●田楽味噌として30年近い歴史があり

秦野たばこ祭



とき・平成17年9月24日(土)・25日(日)

今年のはばこ祭では、市制施行50周年記念事業として、様々な催し物を実施します。

- 24日(土)
 - 阿波池田たばこ踊り
 - 徳島県池田町「阿波池田たばこ踊り保存会」の皆さんによる阿波池田たばこ踊りの披露
 - 波池田たばこ踊りの披露
 - ジャンボ火起こし綱引きコンテスト
- 火鳥風月
 - こども広場、コミュニティ広場、まほろば大橋ショー、秦野観光和太鼓、子供向け野外ショーなど
- 25日(日)
 - 姉妹都市和太鼓の共演
 - 御諏訪太鼓、秦野観光和太鼓
 - 秦野50☆高校生愛ランドステージ
 - 市内4校の生徒を中心としたステージ



▲ジャンボ火起こし

- たばこ音頭パレード
- フロートパレード
- 打上花火
- 例年打上げの他、市制施行50周年を記念した大玉50連発打上げ!
- こども広場、コミュニティ広場、まほろば大橋ショー、たばこ祭ステージ、たばこ祭パレード、諏訪市長持行列、らたん巡行、弘法の火祭、仕掛花火 など
- アクセス 小田急線秦野駅下車



まつりの歴史

昭和23年、たばこ祭は、煙草耕作組合連合会の創立25周年にあたり様々な事業が実施され、その一環として始まりました。この時に中山晋平作曲「小島喜一作詞の「たばこ音頭」ができ、その当時のたばこ耕作者の労をねぎらいました。

秦野のはばこ耕作は、江戸初期に始まり、秦野の産業の礎を築きましたが、昭和59年にその耕作の歴史に幕を閉じました。多くの先人達がたばこ耕作に注いだ努力と情熱は、たばこ祭のテーマである「火」として受け継がれています。

神奈川のまつりを秦野で見よう!

とき・平成18年2月26日(日)

場所・市文化会館大ホール及び駐車場

心のゆとりや豊かさをふるさとに求める人が多くなっている現在、神奈川県には、その土地の風土や歴史に培われ古くから継承されている「まつり」や伝統的芸能文化、忘れ去られようとして

神奈川県観光協会主催 かながわ今昔芸能祭り(仮称)

祭りと郷土芸能などがたくさんあります。

そこで、郷土伝統芸能などを掘り起こし、自らの住んでいる地域の歴史・文化の素晴らしさを再確認してもらうために、それらを一堂に集めたイベントを開催します。

また、会場内では各地特産品の販売もあります。

「秋の神奈川再発見キャンペーン」事業 丹沢山麓・名水の里「秦野」を訪ねる

そば打ち体験&落花生掘り取り&温泉満喫ツアー

2005年9月~10月

出発日 9/30(金)・10/4(火)・10/5(水)・10/7(金)・10/12(水)

旅行代金 大人3,980円 子供3,300円 募集人員 各日先着40名限定

スケジュール 小田急線秦野駅 (10:00発)

- 田原ふるさと公園 (10:30~12:30) そば処「東雲」にてそば打ちを体験・朝採り新鮮野菜等直売所で買物
- 県立秦野戸川公園 (13:00~13:40) 丹沢の自然をのんびり満喫
- 落花生掘り取り (13:50~14:30) 場所：大倉地区・茹で落花生の試食
- 鶴巻温泉「弘法の里湯」 (15:00~17:00) 天然温泉を満喫

お問い合わせ・お申し込み先 小田急トラベル秦野営業所 ☎0463(81)3773

フィルムコミッションのメリットは?

ロケ作品を通じて、秦野市のPRやイメージアップ、撮影関係者の食事などによる経済効果、ロケ資源となる自然景観、街並み、施設などの発掘や保全への取り組みなどいろいろあります。

また、会場内では各地特産品の販売もあります。



▲「じばさんず」での撮影の様子 警察官役に緊張しています

ホームページ開設!

秦野市観光協会のホームページを10月に開設します。

秦野の観光の魅力やハイキングコースの案内、表丹沢の登山ルートなど、パンフレットよりもさらに詳しく紹介。他にも市内の宿泊施設や今まで取り上げていなかった観光スポットなども一覧にして紹介しています。

見るだけでもっと秦野を知りたくなる、きっと秦野に来たくなるホームページです。ぜひ一度ご覧ください。

秦野フィルムコミッション

首都圏のオアシスといわれる秦野には、自然あふれる風景から歴史を感じる街並みまで、様々な景観が点在します。その秦野市内の各所を舞台とする映画やテレビドラマなどの撮影を誘致し、支援するために「秦野フィルムコミッション」設立に向けて準備しています。

どんなことをするの?

ロケ地の紹介、許可可手続の協力、飲食店などの紹介、エキストラの募集・紹介など情報提供から多岐にわたって映像、制作に協力します。

2005 秦野観光写真コンクール

あなたの写真を待っています!

表丹沢の美しい自然、秦野の四季・史跡・名勝・行事などを題材にした、秦野にちなんで作品をお待ちしております。

《作品規定》未発表で他に発表予定のないもの。カラープリント2L以上ワイド4ツ切りまで。デジタルカメラ作品可。なお、入賞作品の著作権は、観光協会となります。

《募集期間》平成18年1月4日~1月31日まで

ダイヤモンド富士を撮ろう! 一瞬のきらめき

秦野市内で1年にたった2度、3月と9月にしか見ることのできない「ダイヤモンド富士」が見られます。「ダイヤモンド富士」とは、富士山の山頂に太陽がちょうど沈んで行く時、または山頂から太陽が昇ってくる時、気象条件によってまるでダイヤモンドのようにきらめいて見える、自然が演出する神秘的なショーです。あなたも自分の目に、カメラに、その瞬間を収めてみては…。

シャッターチャンス(推定 秦野観測所 浅見敦夫氏)	ところ	とき
機 現 山	9月19日(月)午後5時22分	
市 役 所	9月20日(火)午後5時19分	
めんよりの里	9月20日(火)午後5時20分	
田原ふるさと公園	9月25日(日)午後5時12分	
葉の花台	10月1日(土)午後5時05分	